

ギャラリー展示のご案内

是非、お越しいただきご鑑賞ください

野添コミセンギャラリー

只今の展示作品

『日本画』



武田 富美恵さん
『ちりめん細工』



次回の展示予定
※ 12月2日(火)～ 『子ども書道教室』

東部コミセンギャラリー

11月の展示作品

『播磨南中学校 美術部作品展』&
『就労継続支援 B 型 こころねさん 作品展覧会』

12月の展示作品 『パッチワーク作品展』

※ 12/1(月)～

毎月
開催



12/4 (木)	10:00～12:00	野添コミセン
12/11 (木)	10:00～12:00	南部コミセン
12/18 (木)	10:00～12:00	東部コミセン
12/25 (木)	10:00～12:00	西部コミセン



まちづくりやまちのことのなんでも相談会です。
サークル活動のこと、自治会活動、地域の困りごと
など播磨町のことならなんでも構いませんので、
ぜひ、気軽に寄ってください。
時間内であればいつ来ていただいても大丈夫です。

【お問い合わせ】 協働推進課 TEL : 079-435-2364

播磨町内のコミュニティセンター等で開催するイベントを掲載します。
問い合わせは各担当へお願いします。

東部コミセン『東部わくわくコミセン 2025 冬』

◇ちょっとだけ早い年越しうどん作り

【日 時】12/21 日(日) 9 時 30 分～12 時
【対 象】幼児・小学生(小3 以下は保護者同伴)
【参加費】1 組 1000 円(5 人分)

◇きらきら★つやつや レジンでキーホルダー作り

【日 時】12/24 (水) 9 時 30 分～11 時
【対 象】小学 4 年～6 年生 【参加費】800 円

◇冬休み子ども書道教室

【日 時】12/27 (土) 9 時 30 分～11 時
【対 象】小学 3 年～6 年生 【参加費】300 円

一部、参加者を追加募集しています。お申込は参加費を添えて、
東部コミセンまで直接お越しください。申込締切：12/7 (日)

【お問い合わせ】東部コミセン 078-943-6611

館長だより

1954年に公開された黒澤明監督の映画『七人の侍(しちにんのさむらい)』は世界的に高く評価されている傑作です。そのラストシーンでは侍たちとともに野武士集団を追い払うことに成功した村人たちが、笛や太鼓を鳴らしながら楽しそうに田植えをする姿が描かれています。かつて田植えは単なる農作業ではなく、豊作を願う行事であり、「ハレの日(非日常的な日)」の一つでした。一方で、辛い農作業が続く日々は「ケの日(日常的な日)」とされました。私たちの生活をこのように日常と非日常とに区別する考え方は現代にも受け継がれています。

11月9日(日)、野添コミセン全館や駐車場、中庭を使って音楽のお祭り『旅と、友達と、播磨町。～日常がひっくり返る～』が開催されました。主催者、協力者、出演者、出店者、参加者の全員で「日常がひっくり返る」ような体験をしようという「ハレの日」のお祭りはあいにくの雨に見舞われました。でも大丈夫。水利組合から空き地を借り、近くの自治会から TENT を借り、公園の一面をボランティアの休憩場所として借りるなど地域の協力を得ながら多くの方に安心して来場していただきました。

主催者片山昌美さんの「播磨町に大好きなミュージシャン、大好きなお店を集めてイベントをやりたい」という常人ならぬ熱い思いは、野添コミュニティ委員会のメンバーの心を動かし、3月9日に開催した『旅と、友達と、播磨町。～jaaja という生き方～』からわずか8か月後に、ふたたび誰もが驚くようなイベントを実現させたのです。野添コミュニティ委員会も焼き鳥や綿菓子を提供しました。コミセン職員と仲間によるおにぎりも大好評でした。みんな一緒にハレの日を楽しむことができました。

これからも野添コミセンをハレの日の舞台にするような取り組みがたくさん実現されますように。



スタッフ、出演者、出店者全員写真



令和 7 年

12
月号

のぞえコミセンだより

No.515

2025.11/24 発行

のぞえコミセン 2025 年をふり返って (Part I)

野添連合自治会

今年度は鹿の川自治会、城自治会、新野添自治会、土山駅前自治会の4人の自治会長が連合自治会の幹事に決まりました。幹事のみなさんが事務局の備品購入について考えてくださり、各自治会からの寄付によるパソコンの購入が実現しました。また、各自治会が抱える問題についても議論を重ねています。

のぞえ花火大会 (コミュニティ委員会主催)

3回目となるのぞえ花火大会が9月6日(土)に無事に開催されました。暑い中、会場内外の警備、受付、募金など手伝ってくださったみなさんや花火観覧者のみなさんからは年々良くなっているという言葉がたくさんいただきました。



男らしさって?女らしさって? (コミュニティ委員会主催)

まだコロナ禍に右往左往させられていた2021年12月に野添コミセン区の人権啓発の取り組みとしてはじめてジェンダー(社会的文化的性差)についてのワークショップ「男らしさって?女らしさって?」はその後、講演会、LGBTQ+に関するドキュメンタリー映画上映など回を重ね、10月には6回目となる講演会を行いました。

心と体が元気になる体操教室 (コミュニティ委員会主催)

2024 年 4 月に始まった人気体操教室です。青山美貴先生の分かりやすい説明と元気をもらえる体操によって参加者のみなさんの毎日が明らかに変わったようです。

コミュニティ委員会

4月29日の野添コミュニティ委員会総会を経て、新たな規約に基づき、新たな役員メンバーおよびコミュニティ委員による活動が本格的にスタートしました。かつてのように現役の自治会長の中から選ばれたメンバーではなく、コミュニティ活動に自発的、積極的に関わることのできるメンバー、連合自治会の幹事2名、相談役を中心に役員会を運営していくことになりました。定期的な役員会合が行われるようになる一方で、コミセン夏まつりでの焼き鳥の販売、大中遺跡まつりへの出店など新たな取り組みにもチャレンジしています。

高齢者向けスマホ教室 (コミュニティ委員会主催)

2022 年 4 月にスタートしたスマホ教室は地域のサポーターのみなさんの協力によって毎月欠かさず継続され、次回 12 月 20 日(土)は 45 回目の開催となります。しかも午前の部、午後の部と毎回 2 度ずつ実施されているのがすごい。継続は力なり。

のぞえコミセンみんなの居場所 (コミュニティ委員会主催)

2023 年 5 月に「学校のある時間だけど安心・安全に過ごせる場所」としてコミセンの交流ルームで開かれるようになりました。大人も参加 OK というだけでなく、野添地区以外からも、播磨町以外からでも OK という、まさに私たちが目指す「誰にとっても居心地のよい場所」が毎月 2 回(基本は第 2・第 4 月曜日)開かれています。



まだまだ多くの取り組みがありました。次回も紹介する予定です!

Pick up
情報

《新春の集い(歩こう会・とんど焼き) 開催のご案内》

2026 (令和 8) 年 1 月 12 日(月・祝)に恒例の「新春の集い」を開催します。

※ 詳しくは、来月号ののぞえコミセンだよりにてお知らせいたします。

野添コミセン イベント情報

イベントのお申込みは、野添コミセンへお電話か、窓口へ

12/20 土曜日 高齢者向けスマホ教室

午前の部 10:00-12:00 午後の部 13:00-15:00

【場所】野添コミュニティセンター 多目的ホール

ペンギンモバイル公式認定アドバイザーと地域のスマホサポーターのみなさんがどんな質問にもていねいに対応いたします。

今回の参加者は午前の部 13 名、午後の部 11 名。初参加の方も 4 名いらっしゃいましたが、いろいろと聞くことができて満足されたようでした。



お申込み 申込み締切：12/12（金）

※令和 7 年度東播磨地域づくり活動応援事業の補助金を活用して運営しています。

12/21 日曜日 子ども将棋教室

【時間】10:00-12:00

【場所】野添コミュニティセンター 2 階 和室

将棋サークルの先生がていねいに教えてくれます。

毎月、第 4 日曜日 開催 ※ 当日参加も OK です！

※ 今回は 21 日開催ですが、ふだんは第 4 日曜日の 10 時～12 時に開催しています。

お申込み お問合せ 野添コミセン窓口まで

12/28 日曜日 カローリング教室

【時間】9:00-12:00

【場所】野添コミュニティセンター 多目的ホール

氷の上ではなく、室内でカーリングが楽しめるようにと考案された比較的新しいスポーツです！

お申込み 前日までにお申込みください。

年末大掃除・防火避難訓練

【日時】12/13（土）9:00～11:00

【場所】野添コミュニティセンター

※ 野添コミセンのサークルのみなさんや職員が協力して大掃除をします。

※ 大掃除終了後に防火避難訓練を行います。

グラウンドゴルフ大会

開催報告

11 月 2 日（日）9:00～12:00

場所：蓮池小学校運動場 参加者：69 名

今年は 10 月 26 日に開催予定だったのが雨天順延となり、残念ながら参加できなかった方もいらっしゃいました。

当日の秋晴れのさわやかな空の下、みなさん楽しみながら腕を競っていました。



優勝	中坂 誠治	3 2 打	宮山自治会
準優勝	小田 竹則	3 3 打	鹿の川自治会
3 位	永井 幸恵	3 4 打	宮ノ裏自治会



あいさつをする高木利夫さんと野添コミュニティ委員会の中田光俊委員長。

高木さんはグラウンドゴルフ大会の運営担当を今年かざりで引退するとごあいさつされました。長年のご功労に対し感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

野添コミセン 囲碁大会

開催報告

11 月 3 日（月・祝）9:00～16:00

場所：野添コミセン 多目的ホール 参加者：28 名

2025（令和 7）年度 野添コミセン杯 囲碁大会が開催され、28 名のみなさんが長時間にわたり熱戦を繰り広げました。成績は下記の通りです。おめでとうございます。

	A クラス	B クラス
優勝	西村 孝治	筒井 修
準優勝	上山 林	水本 光人
3 位	北見 修	田中 譲治



野添コミセン 年末年始の休館日

2025（令和 7）年 12 月 29 日（月）～

2026（令和 8）年 1 月 3 日（土）

永原郁子先生 講演会『あなたとわたしのいのち輝くために』

開催報告

日時：2025 年 11 月 1 日（土）14:00～16:00 講師：永原 郁子 先生（「小さいのちのドア」代表）

会場：野添コミュニティセンター 多目的ホール 主催：野添コミュニティ委員会 参加者：小学生 3 名・一般参加者 33 名

<第 1 部 いのちのはじまりを学ぶ>

第一部では参加した小学生 3 名に向けて、永原先生より「いのちの始まり」のお話がありました。新生児や胎児（3 ヶ月・6 ヶ月・8 ヶ月）の人形を使い、抱っこしたり触ったりする体験を通して、命の重みや温かさを感じることができました。また、子どもたちが自分の身体を大切にするために知っておくべき「プライベートゾーン」についても分かりやすく教えていただきました。出産の映像や説明を通して、いのちが生まれる奇跡と尊さを実感する時間となりました。

<第 2 部 小さいのちのドアと現代の課題>

第二部では大人たちに向けて「小さいのちのドア」についての紹介がありました。思いがけない妊娠に悩む女性や家族を支えるために、24 時間体制で電話・LINE・メールによる無料相談が助産師や専門職により行われています。出産・子育て・自立支援へと切れ目のないサポートが多くの命を救ってきたのです。

さらに、近年は高校生女子の自殺が増加していること、そして 10 代の妊娠相談が毎日のように寄せられていることが報告されました。

<講演から学んだこと・感じたこと>

性教育や妊娠・出産・中絶という重いテーマを、永原先生は「愛」と「心のぬくもり」で包みながら話してくださいました。数字や制度の話だけでなく、「命と心がどうつながっているのか」を一人ひとりの胸に届けてくださいました。

特にわたしが印象に残ったのは、「精子と卵子が会える瞬間、光が放たれる」ことが最近の研究によって明らかになったというお話です。まさに今回の講演会のタイトル「いのち輝くために」とおり、命は光から生まれるのだという神秘に胸が震えました。

また、人は笑顔で過ごす免疫力が上がり、「ありがとう」や「人のための祈り」が心を整える力にもなる。早産で生まれた赤ちゃんも、「大丈夫だよ」と声をかけることで成長する——命は愛に応える力を持っている。永原先生の温かい語りの中で、「いのちを大切に生きること」の意味を、子どもも大人もそれぞれの立場で感じ取ることができました。永原先生の講演会が今後も多くの学校・地域で開催され、より多くの人に「命の尊さ」と「心のあたたかさ」が届くことを願わずにはられません。

（報告者 河村知里・名定陽子）



野添コミセン 県外視察研修

視察報告

10 月 12 日（日）、播磨町の庁用バスを使い、自治会のいきいき推進委員、野添コミュニティ委員、登録サポーター、コミセン職員など 16 名で鳴門市ドイツ館と鳴門市賀川豊彦記念館を訪れました。昼食後、今話題の道の駅くるくるなとや JA 農産物直売所で買い物をしました。以下に、参加者のお一人からいただいた感想を掲載します。

原口千種さんによる感想

鳴門市ドイツ館と鳴門市賀川豊彦記念館への研修は大変有意義なものでした。日本人の国民性と共通点があるともいわれるドイツ人捕虜の方々が、第 1 次世界大戦期に鳴門市（旧板野郡板東町）に作られた板東（ばんどう）俘虜（ふりょ）収容所の松江所長（陸軍）やドイツ語など 7 カ国語に通じていたという高木副所長らの捕虜に対する人道的配慮によって、異国の地である日本で人間的な暮らしを送ることができたことを知り、日本人として誇らしさを感じるとともに、いつの時代、どの場所でも、そこに関わる人間の力の大きさによって状況が大きく変わるのだということを感じました。

お隣の賀川豊彦記念館では、神戸生まれの賀川豊彦が幼くして両親を失い、5 歳から 17 歳まで鳴門市で過ごし、トルストイやキリスト教の影響で非暴力や平和主義の思想を抱くようになったことを学びました。また、コープこうべ設立に尽力されたこと、亡くなる直前まで平和のために貢献されたこと、ノーベル賞候補に計 6 回もノミネートされたことなども知ることができて大変興味深かったです。



お問い合わせ
お申込みは

野添コミュニティセンター 【窓口】9:00～18:00

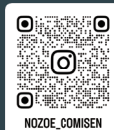
【住所】播磨町西野添 1 丁目 14-17 【TEL / FAX】078-943-4825



www.nozokomisen.info / ホームページ



LINE



Instagram